

**解 答**

- 【1】 ① イ  
② ウ  
③ ア
- 【2】 (1) キ  
(2) ① イ  
② オ
- 【3】 イ
- 【4】 (1) イ・ウ  
(2) 3
- 【5】 (1) オ  
(2) ア
- 【6】 エ
- 【7】 都市 イ  
国 オ

**解 説**

- 【1】 あは北陸地方での割合が特に高いことから米、いは東海地方・四国地方での割合が他の地域に比べて高く、北陸地方での割合が低いことから野菜、うは北海道の割合が特に高いことから畜産物と判断できます。また、①～③を比べてみると、①は生産額が最も多く野菜の割合が高いことから大都市に近く、近郊農業がさかんな関東地方・長野県・山梨県、②は畜産物の割合が高いことから、豚・肉用若鶏（ブロイラー）の飼育がさかんな鹿児島県・宮崎県のある九州地方、③は北陸地方に次いで米の割合が高いことから東北地方となります。
- 【2】 (1) 縮尺の分母が小さい地図ほど、拡大して表示され、くわしく表す傾向があります。地図①と地図②を比べると、地図②のほうが拡大して表示されています。そのため、地図②が縮尺1/25,000、地図①が縮尺1/50,000となります。
- (2) 写真①の図書館を表す地図記号の近くにあるのはイです。アは消防署、ウは老人ホームを表す地図記号の近くです。写真②は手前に港、右手に火力発電所の煙突が写っていることから、オと判断できます。
- 【3】 項目にある米、魚や貝、肉類、チーズ・バターのうち、最も多く食べているものは米であることから、①は米と判断できます。次に、2000年の②と③の購入量はそれほど差がないことに着目します。魚や貝、肉類、チーズ・バターの購入量を比較した場合、チーズ・バターの購入量は魚や貝、肉類に比べて少ないと考えられるため、②・③は魚や貝、肉類のどちらかであると判断できます。そして、②と③を比べたとき、1963年から2000年にかけての購入量について、②は増加し、③は減少しています。日本人の食生活の変化から、②は肉類、③は魚や貝と判断できます。
- 【4】 (1) 2つの都府県は、滋賀県と福岡県です。アは下関条約が結ばれた山口県、エは長篠の戦いが行われた愛知県、オの大輪田泊は現在の神戸港にあたるので、兵庫県です。
- 【5】 (1) オ 金剛力士像は運慶・快慶により、1203年につくられました。同時代の人物とは後鳥羽上皇のことで、1221年に承久の乱をおこしました。
- 【6】 資料は衆議院議員総選挙の結果を表しています。衆議院議員総選挙では小選挙区比例代表並立制、参議院議員通常選挙では都道府県を単位とした選挙区選挙と全国を単位とした比例代表選挙を採用しています。
- 【7】 リオデジャネイロはブラジル最大の港湾都市です。ア・カはシカゴのあるアメリカについて述べたものです。ウ・エはマドリードのあるスペインについて述べたものです。